



# 酒造好適米「吟のいろは」通信

令和4年9月発行

宮城県美里農業改良普及センター



## 9月の「吟のいろは」

松山町酒米研究会の生産者が栽培している「吟のいろは」は、8月上旬～中旬に出穂しました。7月中旬の大雨の影響なのか、出穂が例年より遅くなるほ場も見受けられました。

出穂後25日頃に行った調査では、調査項目ごとに稈長は107%、穂数は91%、一穂粒数101%、㎡あたり粒数94%（いずれも生産者データの平均と目標対比）となり、前年度の結果を踏まえて生育量を抑えて管理したことから、収量は目標に届かないと予想されるものの、粒数が少ないことから充実した登熟が期待されます。

待望の刈取は9月中旬から順次始まる見込みです。



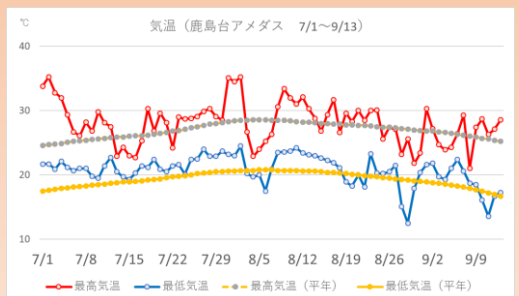
## 気象の経過と今後の見込み

7月は気温の高い日が多く、日照も確保されましたが中旬に記録的な大雨に見舞われました。8月は気温が平年より低い日もあり【図】、日照時間・降水量共に平年を下回っています【表】。

季節予報（9月8日 仙台管区気象台発表）によると、今後も平年より気温が高い傾向が続くようです。降水量や日照時間は平年並みのようですが、

台風も複数発生しており、今後の刈取作業に影響のないことを願うばかりです。

	日照時間 (h)	平年比 (%)	降水量 (mm)	平年比 (%)
7月上旬	72.0	184%	1.0	2%
7月中旬	16.5	41%	354.0	631%
7月下旬	62.4	120%	70.0	176%
8月上旬	35.5	67%	22.5	72%
8月中旬	36.6	77%	34.5	88%
8月下旬	40.3	80%	40.0	76%
9月上旬	21.6	51%	49.5	96%



左：降水量と日照時間(単位:h) 右：気温の推移(単位：℃)  
(気象データ：アメダス鹿島台)